

# 令和3年度上小阿仁村商工会 戦略・施策・事業評価結果【令和2年度分】の概要

令和3年9月30日

上小阿仁村商工会

上小阿仁村商工会では、10年先のあるべき姿と商工会活動を具現化するための取組計画である「商工会創生プラン」（以下「プラン」という。）のもとで『地域密着・事業者に親身で身近な商工会』をテーマとしたアクションプログラムを実行しております。

このたび、令和2年度のプランの進捗状況について、プランを構成する戦略・施策・事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。

## 1 評価の実施

### ▽評価方法

評価は、プランの体系を構成している5の戦略、8の施策、15の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。

こうした取り組みを通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて常に見直しと改善を行いながら、プランの着実な推進と事業者サービスの一層の拡大につなげていきます。

## 2 評価結果の概要

### ▽評価結果

【A判定(順調) B判定(概ね順調) C判定(戦略, 施策評価:一部未達成/事業評価:改善が必要)】

◆戦略評価：5戦略	A判定	0戦略	B判定	5戦略	C判定	0戦略
◆施策評価：8施策	A判定	0施策	B判定	8施策	C判定	0施策
◆事業評価：15事業	A判定	0事業	B判定	15事業	C判定	0事業

プラン全体としては概ね順調に推移しています。

令和2年度は前年度に引き続きC判定になった項目はありませんでしたが、A判定の項目もありませんでした。B判定の項目をC判定に落とすことなく、A判定に引き上げる取り組みが必要となります。

小規模な商工会であるが故、施策や事業におけるマンパワー不足などの課題は依然として残りますが、個々の事業者に対しての支援は行うことができています。

自己財源比率については目標値を超えた成果が出ておりますが、組織運営の安定化を見据えた取り組みが必要となります。

### ▽評価結果の活用

評価結果は、商工会事業の運営方法や今後の事業展開を検証する材料として反映させ、将来を見据えた安定的な商工会活動を実行するために活かしていきます。さらに、効果的で尚且つ安定的な個社支援を組織として継続していくため第2期商工会創生プラン（仮称）の策定等に活用していきます。